

平成29年度事業報告

I. 事業

(1) 奨学金の支給

本年度は以下の奨学生に奨学金を支給した。

平成28年度採用奨学生（継続）：14名

平成29年度採用奨学生（新規）：15名

合計 29名

奨学金額は1名につき月額180,000円である。なお、平成28年度採用奨学生1名が、平成29年9月末日を以て大学院博士課程を修了したため、平成30年3月末日における奨学生数は28名である。

(2) 奨学生との交流

① 奨学生例会（奨学生の集い）

奨学生は例会に出席して奨学金を受領し、食事を共にして財団関係者・奨学生同士の相互の交流とコミュニケーションをはかっている。

開催年月日	内 容	場 所
平成29年 4月 4日(火) 7月 15日(土) 10月 13日(金) 12月 9日(土)	リエンションおよび奨学金授与式・例会 奨学生例会 奨学生例会 現役奨学生および 在日卒業生の合同例会	渋谷エクセルホテル東急 麴町カフェ スプリングバレーブルリー 渋谷エクセルホテル東急
平成30年 2月 8日(木)	奨学生例会	渋谷東急REIホテル

② 奨学生研修旅行

◆ 伊豆研修旅行

奨学生のための定例行事として実施している。寝食を共にする旅行体験を共有することにより、奨学生同士が親密な交流と友情を深めることを目的とする。

実施時期：平成29年5月27日(土)～29日(月)

場 所：伊豆半島 ルネッサ赤沢

参加者数：30名

◆ 夏季レクリエーション

現役奨学生の相互の交流と親睦を深めることと、日本の古典芸能を学ぶことを目的とする。（希望者のみ）

実施時期：平成29年8月26日(土)

場 所：三宅坂 国立演芸場

参加者数：7名

◆ 秋季レクリエーション

卒業生を含む在日奨学生相互の交流と親睦を深めることと、関東近郊の見学を目的とす

る。

実施時期：平成29年11月12日（日）

場 所：木更津 農業公園「ぽんぽこ村」
上 野 上野動物園

参加者数：44名

③歌舞伎鑑賞

実施時期：平成29年7月15日（土）

場 所：三宅坂 国立劇場

参加人数：29名

④社会見学

実施時期：平成29年10月13日（金）

場 所：生麦 キリンビール横浜工場

参加人数：28名

⑤機関誌“Tokyu International Family”の発行

当財団の奨学生となったことを契機として、全員が相互に相手をよく知り、交流を深めるきっかけとなるよう機関誌を毎年発行している。新規採用の奨学生の紹介を中心に、卒業生の近況報告等を掲載した。

II. 会 議

(1) 奨学生選考委員会

平成30年2月6日（火）、渋谷エクセルホテル東急において、平成30年度奨学生の選考委員会を開催し、奨学生候補者のグループ面接を行い、15名の奨学生を決定した。

(2) 理事会・評議員会

① 第18回理事会

平成29年5月11日（木）、渋谷エクセルホテル東急において、理事7名、監事1名が出席して開催し、報告事項については、同年4・5月の業務について報告し、決議事項については第1号議案から第3号議案まで原案どおり承認可決された。

報 告 事 項 業務報告の件

決 議 事 項

第1号議案 平成29年度奨学生選考承認の件

第2号議案 平成28年度事業報告および決算報告承認の件

第3号議案 評議員会の開催の件

② 第13回評議員会

平成29年6月6日（火）、渋谷エクセルホテル東急において、評議員7名、監事1名、理事長が出席して開催し、報告事項については平成28年度の事業報告を行い、決議事項については第1号議案から第3号議案まで原案どおり承認可決された。

報 告 事 項 平成28年度事業報告の件

決議事項

- 第1号議案 平成29年度奨学生選考の件
- 第2号議案 平成28年度決算承認の件
- 第3号議案 理事および監事の選任の件

③ 第19回理事会

平成29年6月6日（火）、渋谷エクセルホテル東急において、理事7名、監事1名が出席して開催し、議案は原案どおり承認可決された。

決議事項

- 議案 理事長および常務理事の選定の件

④ 第20回理事会

平成29年7月3日（月）、理事長大井明が本議案と特別の利害関係を有する理事2名（大井明・徳留悟朗）を除く理事の全員に対して、理事会の決議の目的である事項について提案書を発し、当該提案につき平成29年7月10日（月）までに本議案を審議する理事の全員から書面により同意の意思表示を得たので、定款第36条に基づく理事会の決議の省略の方法により、当該提案を承認可決する旨の理事会決議があったものとみなされた。

決議事項

- 議案 奨学生選考委員の選任の件

⑤ 第21回理事会

平成30年2月20日（火）、渋谷エクセルホテル東急において、理事7名が出席し、開催した。なお、病気のため、監事は本理事会を欠席した。報告事項については、昨年4月より本年2月までの業務について報告し、決議事項については第1号議案から第4号議案まで原案どおり承認可決された。

報告事項 業務報告の件

決議事項

- 第1号議案 平成30年度 基本財産の処分の件
- 第2号議案 平成30年度 事業計画の件
- 第3号議案 平成30年度 収支予算の件
- 第4号議案 評議員会の開催の件

⑥ 第14回評議員会

平成30年2月21日（水）、理事長大井明が評議員の全員に対して、評議員会の決議の目的である事項について提案書を発し、当該提案につき平成30年3月16日（金）までに評議員の全員から書面により同意の意思表示を得たので、定款第21条に基づく評議員会の決議の省略の方法により、当該提案を承認可決する旨の評議員会決議があったものとみなされた。

決議事項

- 第1号議案 平成30年度 基本財産の処分の件
- 第2号議案 平成30年度 事業計画の件
- 第3号議案 平成30年度 常勤役員の報酬の件
- 第4号議案 平成30年度 収支予算の件

⑦ 第22回理事会

平成30年3月2日（金）、理事長大井明が理事の全員に対して、理事会の決議の目的である事項について提案書を発し、当該提案につき平成30年3月12日（月）までに理事の全員から書面により同意の意思表示を得たので、定款第36条に基づく理事会の決議の省略の方法により、当該提案を承認可決する旨の理事会決議があったものとみなされた。

決議事項
議案 評議員会の開催の件

⑧ 第15回評議員会

平成30年3月12日（月）、理事長大井明が評議員の全員に対して、評議員会の決議の目的である事項について提案書を発し、当該提案につき平成30年3月20日（火）までに評議員の全員から書面により同意の意思表示を得たので、定款第21条に基づく評議員会の決議の省略の方法により、当該提案を承認可決する旨の評議員会決議があったものとみなされた。

決議事項
議案 監事選任の件

III. その他

博士学位取得者

取得年度	国名	氏名	英文名	性別	大学	内容
平成29年9月	韓国	金 佑彊	KIM Wukang	男	東京大学	電気系工学
平成30年3月	ネパール	バズラチャ ラディヌ	BAJRACHARYA Dinu	女	お茶の水女子 大学	人間発達科学
平成30年3月	韓国	曹 貞鉉	CHO Jeong Hyeon	男	東京海洋大学	応用生命科学

以上の3名を含め、累計で312名が博士学位を取得した。

なお、平成29年度には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。